



西日本では早々と梅雨入りし、関東地方も雨降りの日が続きました。雨が続けていたので梅雨入りするのかなと思いましたが、先週は好天が続き、多くの行事が予定通り出来ました。5月や10月は1年の中で一番爽やかな季節ですが、ここ何年かは天候が今までとは違ってきているように感じます。幼稚園の行事はお天気に左右されることが多々ありますが、5月は予定通りに出来て何よりでした。 **さくら組もサツマイモの苗を植えました→**



見えないところでも幼稚園の教育を支えています。—楽しい幼稚園のために—

鳩山幼稚園長 岡部 玲子

5月28日に恒例のサツマイモの苗植えをしました。子供たちはサツマ苗を1本1本渡され、マルチに穴をあけてもらった中に挿して行きました。子供たちの苗植えの一連の作業は、まず、始めに全員で『小さな畑（手遊び）』の歌を一緒に歌ってから、サツマ苗50本を植え、最後に全員で「おおきなあれ！」と“願いと思い”を注入し終了になります。子供たちが苗植えにかかった時間は、およそ30分程度でした。



松本運転手と石井運転手

サツマイモの苗の周りに雑草が生えないように黒マルチを敷いてくれました。

子供たちがサツマ苗を植える30分のための事前準備として、松本・石井・上野運転手が畑を耕し、うねを作り、マルチをかけ、苗50本分の穴をあけていました。さらに子供たちが苗を植えた後、1本1本点検し土をかけるなどもしてくれました。



松本運転手と上野運転手

子供たちが植えたサツマ苗を確認して直してくれています。

バス運転手のサツマイモの苗植えの仕事は一例ですが、教育に直接携わっている教職員は、子供たちがいる時間は全力で子供たちと活動していますが、保育後も次の活動のための様々な事前準備としての教材研究をしています。もちろん、安心・安全のための保育室やトイレ、洗面所の消毒なども行っています。また、子供たちの園生活を支えるための（法に基づいた）細かい庶務や会計処理、時には子供たちと一緒に活動したり職員と一緒に幼稚園教育を考えたり、などの仕事は、主に教務と事務を兼ねた坂元主任が担っています。

私たち職員は子供たちが幼稚園にいる間、楽しくたくさん体験をする中で、色々なことを感じたり考えたりし、その子なりの学びが生まれこれからの成長の糧となるよう、見えないところでもたくさんの準備をしています。



山崎学習支援員

担任と一緒に、教材を作ったり、園での活動の準備や片づけをどんどんしてくれたりします。子供たちともいっぱい遊んでくれます。



坂元主任

細かい色々な事務や、子供たちが元気に過ごせるように整えてくれたり工夫してくれたりしています。

それは、子供たちが「きょうはどんなことがあるだろう！」という期待を胸にバスに乗り、「きょうもたのしかった！」と降園のバスから降りてくれることが、まずは私たちの何よりの願いだからです。そのためこれからも日々工夫して準備していきたいと思っています。

# 活動の流れ <6月>

時期	さくら組	にじ組
6月上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵の具で色水遊びをする</li> <li>絵の具やクレパスで大きな紙に思い切り好きな絵を描く。</li> <li>歯科検診を受ける。</li> <li>防火避難訓練に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボールを使った遊びをする。</li> <li>歯科検診を受ける。</li> <li>防火避難訓練に参加する。</li> </ul>
6月中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホチキスで輪飾りを作る。</li> <li>ジャガイモ掘りをする。</li> <li>ジャガイモで型押しをする。</li> <li>空き箱製作をする。</li> <li>折り紙でカニを折る。</li> <li>折り紙で七夕飾りを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽器の遊びをする。</li> <li>タンバリン・鈴・カスタネット・トライアングル・大太鼓・小太鼓等で音楽に合わせてならす。</li> <li>ジャガイモ掘りをする。</li> <li>空き箱とゴムタイヤを使って車を作り、走らせて遊ぶ。</li> </ul>
6月下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>シャボン玉遊びをする。</li> <li>水遊びをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>折り紙で人形を折る。</li> <li>シャボン玉遊びをする。</li> <li>水遊びをする。</li> </ul>

## 今、幼稚園ではこんなことをしています。・・・ちょっと紹介します。

### \*\*\*お当番のワッペン\*\*\*

以前、鳩山幼稚園のPTA会長や預かり保育を担当していました清水友子さんが、今年もお当番ワッペンを作ってくださいました。毎年ワッペンを作ってくださいています。本当にありがとうございます。（しかも売りものになるくらい素晴らしい出来です。お当番活動もさらに意欲がわきます。）



にじ組です。今日のお休みは男の子0人、女の子0人。飲み物下さい。よろしくお願いします。



### \*\*\*読み聞かせ…読書活動進んでいます\*\*\*

今、にじ組では子供たちが一人ずつみんなの前で『おばけだじょー』の読み聞かせをしてくれています。はじめは全員が同じ本をみんなの前で読み、2回目は好きな本を読むそうです。5歳児の読み聞かせはとってもかわいいですよ。



おばけだじょー。たべちゃうじょー。

自分の番の「読み聞かせ」が終わったら、印をつけていきます。



子供の興味のある本、今、園で取り組んでいること（野菜作り）に関する本、担任のおすすめ本などを並べています。

# <5月>ピジョっこフォト

## <土曜参観>



4月・5月生まれのお誕生会

ふうじくん、はるきくん、くみさん、お誕生日おめでとう！  
パチパチパチパチ・・・

2年ぶりに土曜参観が実施できました。少ない人数でしたが楽しくできました。子供たちの成長の様子をご覧いただけたと思います。  
にじ組は「かけっこ」で使ったカラーコーンを自分たちで準備し、自分たちで片付けていました。まるで「運動委員」のようでした。



さくら組を招待「にじ組シアター」



飲み物のサービス

詳しくはにじ組の学級通信をお読みください。

図書館訪問 5月20日(木) 27日(木)

みんな本が大好き



<遠足>  
高坂の動物園



フラミンゴ



ブラキオサウルスと一緒に



トリケラトプス



フンボルトペンギン

\*お願い 刊行物等で園児の写真を掲載させていただくことがあります。ご了承をお願いします。不都合な方は、幼稚園までお知らせください。

たくさんあそぼう！



さくらぐみだより

『もう友達だね。』



朝の支度を終えて、外遊びやブロック遊びなど、思い思いに好きな遊びを楽しんでいる時のことです。AちゃんとBちゃんは、2人でやり取りを楽しみながらまごごとをして遊んでいました。Aちゃんが「もう友達だね。」とBちゃんに声を掛けると、Bちゃんは、「一緒に遊んでいるから。」と嬉しそうに答えました。続けて、「Bちゃん、一緒に外に行こう。」と誘い、2人で仲良く外へ遊びに行きました。



入園当初は、どの子も緊張した表情を見せていましたが、園生活にも慣れていき、だんだんと自分の気持ちを出して、遊ぶ姿が見られるようになってきました。友達との関わりも増え、AちゃんやBちゃんのように友達と一緒に過ごすことが楽しいと感じる機会が増えてきました。お弁当の時間には、「〇〇ちゃん、〇〇くんと一緒に食べたい。お隣がいいな。」という声がよく聞こえてくるようになりました。そんな時には、「『一緒に食べよう』って声を掛けてみようか。」と言って一緒に声を掛けます。いろいろな活動を通して、友達との関わり合いを大切に、毎日を過ごしていきたいと思います。

## にじいろ



### 「にじ組映画館」

「先生、白い紙ちょうだい」とAちゃん。何を描いているのだろうと覗いてみると、友達の鞆に付いているマスコットを見ながら猫の絵を描いています。教師が割り箸を準備すると、「お人形を作ろう！」とペープサートを作り始めました。Aちゃんの姿を見て、BちゃんとC君が自分の好きな絵を描いてペープサートを一緒に作り始めました。すると、そんな友達の姿を見て、D君が「劇にしようよ！」と嬉しそうに言い出しました。教師が暗幕を使って舞台を準備すると、皆が集まってきました。「(舞台を)お花で飾ろう」と花作りを始めたり「映画館みたいにお客さんをお招きしよう」とチケットやアイス、ジュースを作ったり、にじ組の部屋は、映画館の準備で大忙しになりました。準備ができると、さくら組さんをお客さんに招いて映画館の始まりです！みんな一生懸命に、ペープサートの劇をしたり、ジュースやアイスを振るまったりしたり、生き生きとした表情を見せてとても楽しそうでした。自分たちで手作りした映画館！さくら組さんにも見てもらえて、とても嬉しそうなにじ組の子供たちでした。



「さくら組の時、先生が見せてくれたよね」と教師が演じた『ありんこのアリー』のことを思い出し、Aちゃんのペープサート作りから始まった劇遊びに、最後はクラス全員が加わり「にじ組映画館」作りが始まりました。友達の作る様子に「一緒にやりたい」と仲間が増え、「僕はこれをやるね」「〇〇ちゃんはそのっちをお願い」と互いに思いを伝え合いながら遊びは進んでいきました。「映画館にしよう」というイメージが皆に広がると、映画館を開くためのアイデアが、溢れるように子供たちからどんどん出てきて、皆でいろいろな物を作り上げていきました。年長になり、まだまだ手助けが必要な時もありますが、自分たちでやってみようという気持ちが育ってきています。一人一人が自分の思いを出しながら、やってみることが実現できるように、これからも手助けしていきたいと思います。さくら組さん！またにじ組映画館に遊びに来てね！